

令和3年度 第2回総合教育会議 議事録

会議名称	令和3年度 第2回総合教育会議
開催日時	令和4年2月1日（火） 10時00分～11時00分
会 場	芦屋町 本庁舎3階 課長会議室
委員の出欠	<p>【委員】</p> <p>町 長 波多野 茂丸 〔出席〕</p> <p>教 育 長 三 柵 賢二 〔出席〕</p> <p>教育委員 長戸 隆弘 〔出席〕</p> <p>教育委員 井上 弘行 〔出席〕</p> <p>教育委員 吉崎 強志 〔出席〕</p> <p>教育委員 森山 真奈美 〔出席〕</p> <p>【委員以外の出席者】（オブザーバー）</p> <p>副 町 長 中西 新吾</p> <p>学校教育課長 木本 拓也</p> <p>生涯学習課長 本石 美香</p> <p>【事務局】</p> <p>企画政策課長 池上 亮吉</p> <p>企画政策課 企画係長 本郷 宣昭</p> <p>企画政策課 企画係 甲斐 智志</p>
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度の取り組み状況及び令和4年度の取り組みについて 2 令和4年度総合教育会議の協議事項及びスケジュールについて 3 その他
合意・決定事項	○次回の会議は8月開催予定。令和3年度評価報告書について説明予定。緊急の事案があれば、その都度開催する。
傍聴者	なし

令和3年度 第2回総合教育会議 議事録

1 町長あいさつ

本日は大変お忙しい中、第2回総合教育会議にご出席いただき、厚く御礼申し上げます。

早いもので、今年ももう一カ月が過ぎた。そう感じているのは私だけではないかもしれない。

遠賀郡内の新型コロナ感染者数が急増中である。職員も緊張感を持って業務に取り組みつつ、見えない敵と戦っている。明日も新型コロナ対策会議を開催予定である。デルタ株、オミクロン株、さらに報道では感染力が強い変異株が出てきているとのこと。町民の生命・財産を守るため、芦屋町の職員一同、粛々と取り組んでいく所存である。

最近は、児童・生徒への感染や保護者が濃厚接触者となるケースが増加している。教育長が各小中学校の校長・教頭・教務主任と毎日のように連絡を取り合い奔走している。児童・生徒の安全・安心のために頑張ってもらいたい。

3学期は1年間のまとめの時期である。特に中学生は、3年生は受験、1年生、2年生は次の学年への準備を控えており、今最も忙しいのではないだろうか。

教育委員の皆さんにおかれましては、教育長をサポートしていただき、また、叱咤激励をお願いする。

2 議 題

(1) 令和3年度の取り組み状況及び令和4年度の取り組みについて

①学校教育課（三柵教育長より説明）

【意見等】

- ICT機器の活用について、以前よりも様々な方法で効果的に活用されている。

コロナ禍において、オンライン授業の必要性がより高まってきていると思う。オンライン授業のための1週間の時間割や、動画配信、授業のライブ配信など、様々な手法で取り組まれているが、町内4校とも同じように対応できているか。また、中学校の授業は専科教員が行うため、オンライン授業はなかなか難しいところがあると聞くがどうか。

⇒ オンライン授業の手法は「動画配信」「授業のライブ配信」、オフライン授業の手法は「学習プリント」を活用するなど、保護者に選択していただいている。新型コロナの感染予防的欠席など、家庭での学習を希望する児童・生徒のうち、小学校はオンライン授業の希望が約6割である。中学校はほとんどがオフライン授業である。

オンライン授業には書画カメラを使っているが、黒板やホワイトボードなどが見えにくいときがあるため、ビデオカメラを使うようにしている。ビデオカメラは綺麗に映るが、台数が限られるため、教員間で調整して使っている。

中学校は授業ごとに専科教員が変わるため、授業のライブ配信は難しい。現状はマンツーマンでのオンライン対応である。

- ICT教育が想像以上に進んでいる印象を受けた。オンライン授業のための1週間の時間割により、通常と同じような内容の授業ができていることを誇らしく思う。また、中学校の文化祭について、町内の色々な場所で行ったダンス動画の撮影はとても良い取り組みだったと思う。コロナ禍で行動や場所などが制限されるなか、それを逆手にとって

積極的に外に出ていく行動や、その発想ができることが素晴らしいと思った。

⇒ 学校のアイデアもあったが、教育委員会で提案し、教育委員の皆さんのバックアップがあってできた。教育委員の皆さんが、「学級閉鎖はなるべく避けたい」「卒業式はなるべく簡素化せずに実施してあげたい」といったことに賛同していただき、この取り組みについても機運が高まったものと感じている。

- 小学校、中学校のときの思い出は忘れない。児童・生徒の思い出に残るよう努めて欲しい。

②生涯学習課（本石課長より説明）

【意見等】

- 芦屋釜の里収蔵展示施設の改修は、国指定重要文化財「芦屋霰地真形釜」のためにも、中から見ても外から見ても素晴らしいものにして欲しいと思っているが、そのような施設になると期待してよいか。

⇒ 担当学芸員をはじめ、都市整備課や委託業者などで最終的な設計案をまとめているところである。期待に沿えるよう最大限努力する。

- 「あしやハンズ・オン・キッズ」「りーどぼらんていあキッズ事業」について、コロナ対策を講じ、安全に配慮し実施していただき感謝している。来年度も感染に注意して実施して欲しい。

⇒ コロナ対策の感想をいただいたので、関連して申し上げる。現在、3回目の新型コロナワクチン接種に向けて、芦屋中央病院を中心に町内医療機関の協力のもと取り組みを進めている。医師、看護師、薬剤師などスタッフを充実させて実施するが、気付いた点があれば遠慮なく指摘して欲しい。

- 芦屋町町制施行130周年事業「芦屋かるたの製作」について、芦屋町は本当に歴史的・文化的なものが多く、シビックプライドの醸成のためにも児童・生徒に継承して欲しい。

芦屋東小学校では毎年3学期に芦屋かるたの大会を行っており、新しいかるたが完成したら是非各学校に配付して欲しい。また、小学1年生は生活科に昔遊びの单元もあるため、学校単位で活用できるようにして欲しい。

(2) 令和4年度総合教育会議の協議事項及びスケジュールについて

【審議内容】※事務局より説明

- 次第のとおり、年2回の開催を基本とし、8月上旬に1回目、2月に2回目を開催する案を提示。

【審議結果】

案のとおり了承される。

【意見等】

なし

(3) その他

【意見等】

- 先日、教育長から報告を受けた、芦屋中学校3年生の英検（実用英語技能検定）の成

績について、この場を借りてお知らせしたい。非常に優秀な成績を収めており、とても嬉しく思う。過去にこのようなことはなかったのではないか。

⇒ 芦屋中学校は以前にも増して雰囲気が高く、校内も整然としており、校長を中心に一つになっている印象がある。

⇒ 先日、芦屋中学校の女子生徒の礼儀正しい挨拶を目にして感銘を受けた。

⇒ 芦屋町図書館に来る芦屋中学校の生徒は態度も良く、一生懸命勉強している。

⇒ このような好循環が芦屋町の伝統になるよう頑張ってもらいたい。続かなければ意味がない。

- 来年度の予算には、芦屋町の子どもを育てる環境を整えるため、英検検定料の全額補助、海外ホームステイの代替事業、子ども医療の18歳までの助成拡充などを計上予定である。町民の皆さんには、議決後に広報紙などでお知らせしたいと考えている。

【事務連絡】※事務局より説明

- 次回の会議は8月上旬開催。事務の管理及び執行状況についての点検及び評価報告について説明予定。緊急の事案があれば、その都度開催する。